



## 川崎フロンターレ 環境問題の取組みについて

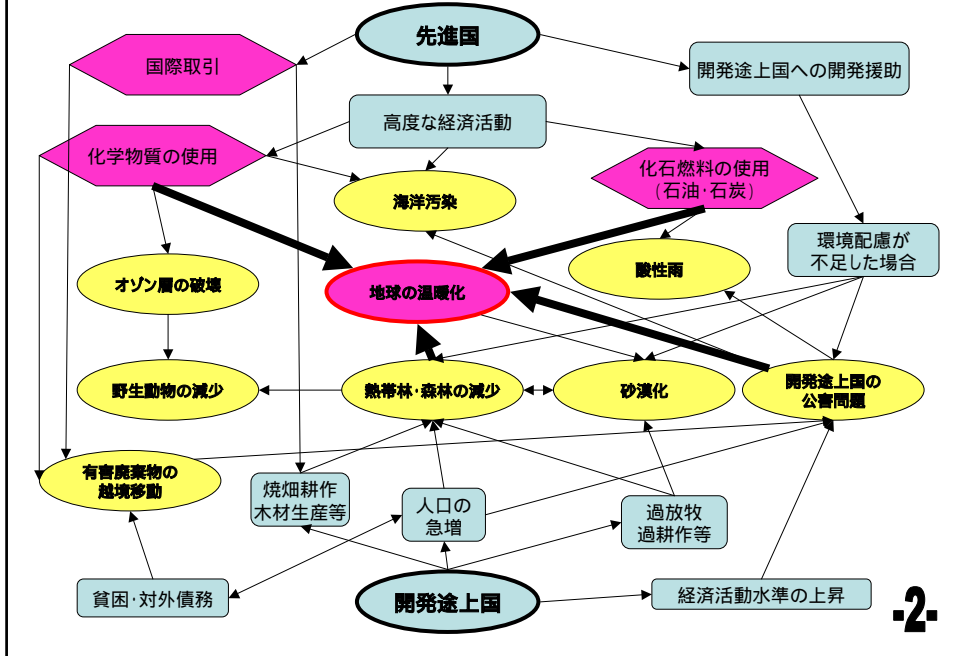


### 環境問題とはなにか？



これだけ、たくさんある環境問題

## 先進国と開発途上国の環境問題における相関関係



## チームマイナス6%の根拠

### 気候変動枠組条約(京都議定書)

#### 1. 数量目的

対象ガスの種類及び基準年・**二酸化炭素**、メタン、亜酸化窒素(1990年を基準年)・HFC、PFC、SF6

(1995年を基準年とすることができる)

吸収源の扱い・土地利用の変化及び林業セクターにおける1990年以降の植林、再植林及び森林減少に限定。農業土壌、土地利用変化及び林業の詳細な扱いについては、議定書の第1回締約国会合あるいはそれ以降のできるかぎり早い時期に決定。

約束期間・第1期は、**2008年～2012年の5年間**

先進国及び市場経済移行国全体の目標・少なくとも5%削減

主要各国の削減率(全体を足し合わせると5.2%の削減)

・**日本: -6%** 米国: -7% EU: -8% カナダ: -6% ロシア: 0% 豪州: +8%

NZ: 0% ノルウェー: +1%

次約束期間への繰り越し(バンキング)・認める

次約束期間からの借り入れ(ボローイング)・認めない

共同達成・欧州共同体などのように複数の国が共同して数量目的を達成することを認める

排出量取引・認める。締約国会合において、ガイドライン等を決定する。

共同実施・先進国間の実施。

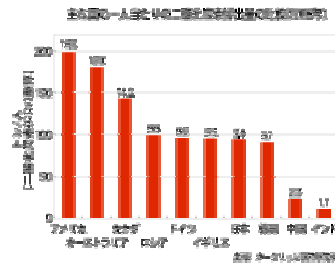
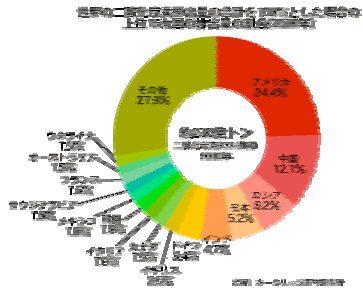
#### 2. 途上国の義務の実施の促進

#### 3. クリーン開発メカニズム

#### 4. 資金メカニズム

#### 5. 発効要件





## 日本の二酸化炭素は増えている！



4



- チームマイナス6%ですること、
- ACT1: 温度調節で減らそう
  - 冷房は28、暖房時の室温は20 にしよう
  - ACT2: 水道の使い方減らそう
  - 蛇口はこまめにしめよう
  - ACT3: 自動車の使い方減らそう
  - エコドライブをしよう
  - ACT4: 商品の選び方で減らそう
  - エコ製品を選んで買おう
  - ACT5: 買い物とごみで減らそう
  - 過剰包装を断ろう
  - ACT6: 電気の使い方減らそう
  - コンセントからこまめに抜こう

**理念**  
富士通グループは、環境保全への取り組みが重要な経営課題であると認識し、IT企業としてその持てるテクノロジーと創造力を活かし、社会の持続可能な発展に貢献します。また、事業活動にかかわる環境法や環境上の規範を遵守するとともに、自主的な環境保全活動に努めます。さらに、豊かな自然を次の世代に残すことができるよう、すべての組織と一人ひとりの行動により先行した取り組みを継続して追求していきます。

- 行動指針**
- (1) 製品のライフサイクルを通じ、すべての段階において環境負荷を低減する。
  - (2) 省エネルギー、省資源および3R(リデュース、リユース、リサイクル)を強化したトータル製品を創出する。
  - (3) 有害な化学物質や廃棄物などによる自然環境の汚染と健康被害につながる環境リスクを予防する。
  - (4) IT製品とソリューションを通じ、お客さまや社会の環境負荷低減と環境効率の向上に貢献する。
  - (5) 環境に関する事業活動、製品およびサービスについての情報を開示し、それに対するフィードバックにより自らを認識し、これを環境活動の改善に活かす。
  - (6) 社員一人ひとりは、それぞれの業務と市民としての立場を通じて環境の改善に努める。



### カーボン・チャレンジ川崎エコ戦略 (CCかわさき)



- I 川崎の持続・強さを活かした環境対策を進めます。
- II 環境技術による新事業開発を進めます。
- III 多様な社会の価値によりSDG達成に貢献します。



- (1) 環境のカーボン
- (2) 環境省環境省環境省
- (3) 環境省環境省環境省

5

## 現状の考察

- (1) 環境問題は、地球温暖化問題が中心課題となっている。地球規模において早急な課題であることは事実。
- (2) その温暖化問題の中心は二酸化炭素排出問題。
- (3) 日本も二酸化炭素排出大国としての責任は重大。
- (4) 2012年までにマイナス6%の排出削減を目指さなければならない。
- (5) 国家的目標であり、政府から地方自治体、産業界、各家庭、個人と全国的に取り組むべきではあるが、実情では、「チームマイナス6%」によって大きな意味でのダイナミズムは生まれていない。  
太陽電池パネルの補助金復活など少しずつ変化の兆しは見えている。



- (6) 川崎フロンターレが現状で実施している「チームマイナス6%」的活動

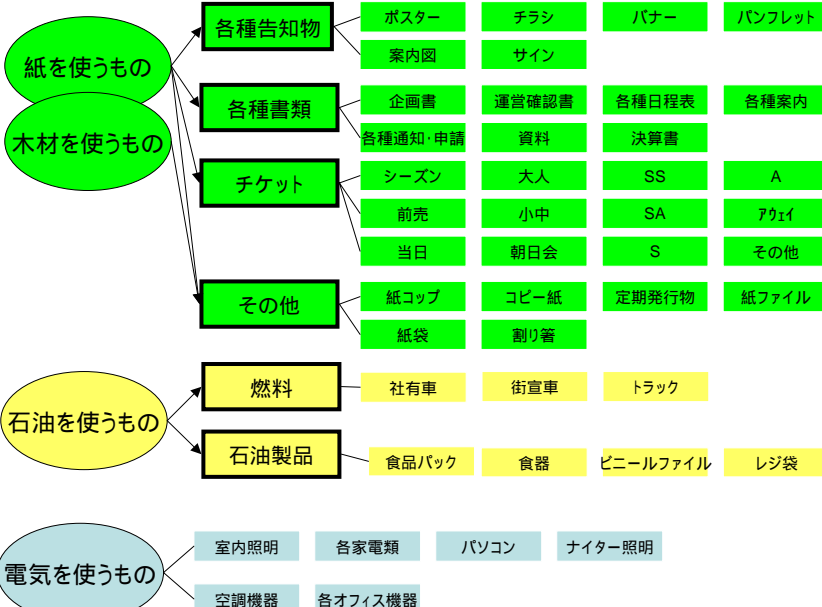
オフィス  
冷房温度の管理  
クールビズ

競技場  
マイカップ・エコバッグ・マイ箸の販売  
照明電力の管理（グリーン電力も含む）  
オーロラビジョンを使得の「チームマイナス6%」の訴求  
打ち水イベント（中止）



-6-

## 川崎フロンターレと資源の関係



-7-

## 川崎フロンターレの資源の消費状況（1）

未長事務所の場合  
コピー用紙



年間  
570,432枚  
A4.B4.A3含む

重量換算すると2.28トン  
A4サイズ1000枚 $\div$ 4kg

570個

RMPジャパンによると、通常の紙1トンの製造には、  
大木23本に相当する約4トンの木材パルプが必要

二酸化炭素排出量：2トン

ガソリン



年間  
11700リットル

スターレット満タン40リットル  
292.5回の給油



二酸化炭素排出量：276トン

紙コップ



年間  
14000個

重量換算すると84kg

A4サイズ1000枚 $\div$ 4kg 21個

ただし、事務所用だけではなく一部は競技場で使用

-8-

## 川崎フロンターレの資源の消費状況（2）

麻生グラウンドの場合



年間  
227,166Kwh

一般家庭の年間消費電力4000kwh

56戸分

二酸化炭素排出量：126トン



一般家庭の年間水使用量316m3



年間  
12,754m3

40戸分

二酸化炭素排出量：7トン



年間  
3400.7m3

一般家庭のプロパンガス使用量109m3

31戸分

二酸化炭素排出量：350トン



-9-



### 割り箸について

1年間の消費量250億膳（木造住宅2万軒分）  
97%が輸入 うち99%中国産  
世界で1年間に東京ドーム80個分の森が消えている。



### 紙おむつについて

紙おむつの年間消費量は約37億万枚、  
これには約1,000万本もの木が必要です。  
毎年、甲子園球場の約1万倍の森林がなくなる。



### 牛乳パックについて

日本では毎日2,000万本の牛乳パックが利用され、  
年間にするとその数なんと72億本にもものぼります。  
紙の重さも年間20万トンとなり、これは木造住宅3万軒分  
に相当します。

## 川崎フロンタールの環境問題への基本的な考え方

川崎フロンタールは、市民クラブの社会的責任として環境問題を積極的に取り組みます。  
クラブとしての活力を失うことなく、減らすことができる工夫を実行していきます。  
その結果として、二酸化炭素削減をし、地球温暖化防止に貢献していきます。

### 良質な節減

活力を失わない工夫

**make econommies&ecology**



減

ゴミを減らす。紙を減らす。エネルギーを減らす。

約

余計な物は買わない。浪費をしない。

電

電気を上手に使う。待機時間を減らす。

水

水を有効に使う。水を大事に使う。

度

活力を失わず、エネルギーを適切に使えること。  
法令順守。整理整頓



各部、各グループ、各担当の中で  
キーワードを軸に、実行できる  
ものを検討する。  
内容によっては、数値化または  
目標として考え、実行する。

**良質な節減**  
活力を失わない工夫

make econommies&ecology

オフィス  
検討事例

会議時、プロジェクターを多用できないか？  
理由：紙を減らすことができる。

街宣車は、街宣は必要か？  
理由：二酸化炭素を減らすことができる。

マイカップ・マイ箸を励行できないか？  
理由：紙コップ・割り箸を減らすことができる。

ポスターを減らすことができないか？  
理由：紙を減らすことができる。

共有ファイルを積極的に使うことができないか？  
理由：紙を減らすことができる。

各社有車をハイブリッドカーに替えられないか？  
理由：二酸化炭素を減らすことができる。

競技場  
検討事例

昼間のホームゲームを増やすことできないか？  
理由：電気エネルギーを減らすことができる。

チケットを紙以外にできないか？  
理由：紙を減らすことができる。

競技場の食器・コップ・箸をリユースできないか？  
理由：ゴミを減らすことができる。

車での来場を減らすことができないか？  
理由：二酸化炭素を減らすことができる。

-12-

## CO2排出量の削減とその対策例

- ・車の使用を半分にして、アイドリングもやめる 17%削減
- ・朝シャンを止めて、お風呂を2日に1回にする 8%削減
- ・エアコンの冷暖房を厚着、薄着で調節する 5%削減
- ・使っていない電化製品のコンセントを抜く 5%削減
- ・不要なものは買わず、ゴミを半減する 3%削減



京都議定書において、日本は温室効果ガスの排出量を6%削減することになりました。しかし、二酸化炭素の排出量は増える一方です。日本の年間排出量は13億トン、そのうち20%は家庭からの二酸化炭素とされています。さらに詳しく見てみると、1世帯あたりの年間排出量は5,600kg。ここから計算すると、1人あたり約2,200kgもの二酸化炭素を排出していることとなります。

-13-

## 各クラブ事例（1）

清水エスパルス

### エスパルス カーボンオフセットクラブ化計画

地球にやさしいサッカークラブであるために、次世代に快適にサッカーのできる環境を引き継いでいくために、エスパルスはカーボンオフセットクラブ化を2007年12月27日に宣言、エコチャレンジを始めました。

#### 理念

1. サッカーを愛し、地域スポーツ文化の発展に寄与するクラブとして、次世代にサッカーを快適に楽しめる環境を残すのはクラブの義務だと考えています。
2. 一流のサッカークラブを目指すのみならず、環境においてもグローバルスタンダードをクラブの標準としていきます。
3. CSRはエスパルスが大切にしている活動の一環であり、この分野をさらに充実させ、地域、さらに地球に貢献できることはクラブの喜びと考えています。

#### 今後の取組み

エスパルス内に「エコチーム」を発足させ、短期～中・長期でのさまざまな二酸化炭素削減活動と環境啓蒙活動を、クラブ・サポーター・スポンサーが三者一体となって展開していきます。具体的には、紙コップ回収リサイクル推進、MYカップ&MY箸の推奨、エスパルス・エコブックの制作・配布による啓蒙活動、エコチャリティやエコマッチの実施、エコスポンサー制度の導入、本社施設の省エネ化、社有車のエコカーへのスイッチなどです。さらには、行政にも協力をお願いし、日本平スタジアムのエコ化も推進していきます。業務提携として、鈴与グループにご協力していただきます。



2007年11月  
ISO14001  
認証取得

#### 基本理念

株式会社横浜フリースポーツクラブは地球に与えている環境負荷を再認識し積極的に環境保全に取り組んでいき、プロサッカーチームの運営業務を通じて社会全体の環境意識向上に寄与していくことが当社の使命と考えております。このため、法規制等の環境約束事項の順守を徹底することを前提に、以下の枠組みに基づいて行動いたします。

#### 基本方針

1. 環境に対する負荷を抑えるための取組みを実施し、継続的な改善を繰り返すことで環境にやさしい組織体制を作り上げる。
2. 地域の利害関係者やサポーターだけでなく、メディアを通じた社会全体の環境保全に対する関心の高まりに 対応し、牽引役となる事で社会的責任を果たす。
3. ゴミの削減や、電気などの資源を効率よく利用し、無駄な資源を削減することで、コスト削減につなげる。
4. 良好な環境を保持していくために社内で目標をたてた環境マネジメントシステムを継続して維持及び改善していきます。

14

## 各クラブ事例（2）

大宮アルディージャ

### エコ活動理念 eco-Activity vision 明日のために、今日できること。

環境問題と自然と共生の環境を創出し、アルディージャの未来のために、明日の美しいアルディージャを創出し、環境にやさしいクラブとして、環境にやさしいクラブを目指してまいります。

この日からさらに環境にやさしいクラブを目指して、環境にやさしいクラブを目指してまいります。環境にやさしいクラブを目指してまいります。

私たちの環境にやさしいクラブを目指して、環境にやさしいクラブを目指してまいります。

私たちの環境にやさしいクラブを目指して、環境にやさしいクラブを目指してまいります。

**スタジアムでできること。**  
リネスタジアムの導入やゴミの分別、スタジアム周辺の環境など、ホームゲーム開催時にスタジアム内でエコ活動に取り組めます。

**ホームタウン大宮でできること。**  
ホームタウン大宮の環境や地域の持続とのエコ活動を展開するなど、ホームタウン大宮をより暮らしやすい環境にしています。

**リサイクル・エコ・マイ・マイ活動** **エコ啓蒙活動** **カーボンオフセット計画**



15

# 良質な節減 活力を失わない工夫

make econommies&ecology

節減

ゴミを減らす。紙を減らす。エネルギーを減らす。

節約

余計な物は買わない。浪費をしない。

節電

電気を上手に使う。待機時間を減らす。

節水

水を有効に使う。水を大事に使う。

節度

活力を失わず、エネルギーを適切に使えること。  
法令順守。整理整頓すること。

各担当  
各グループ  
各セクション  
問題意識  
改善点

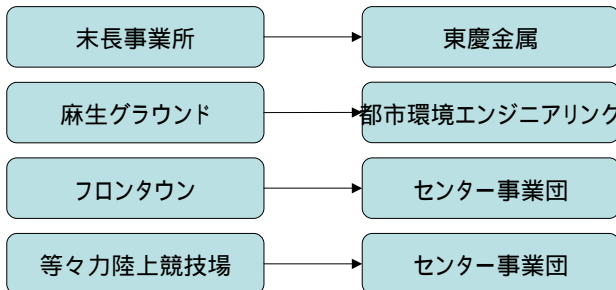
-16-

## 2009年の良質な節減

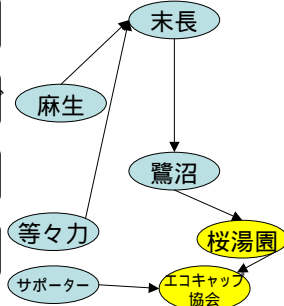
- (1) ゴミを減らす努力
- (2) 分別する努力
- (3) 使わないものを捨てる努力
- (4) エコキャップ収集を積極的に実施する。

麻生グラウンド・フロントウン  
については事業所で処理し、  
未長と等々力に関しては協議、検討。

各事業所の事業廃棄物業者



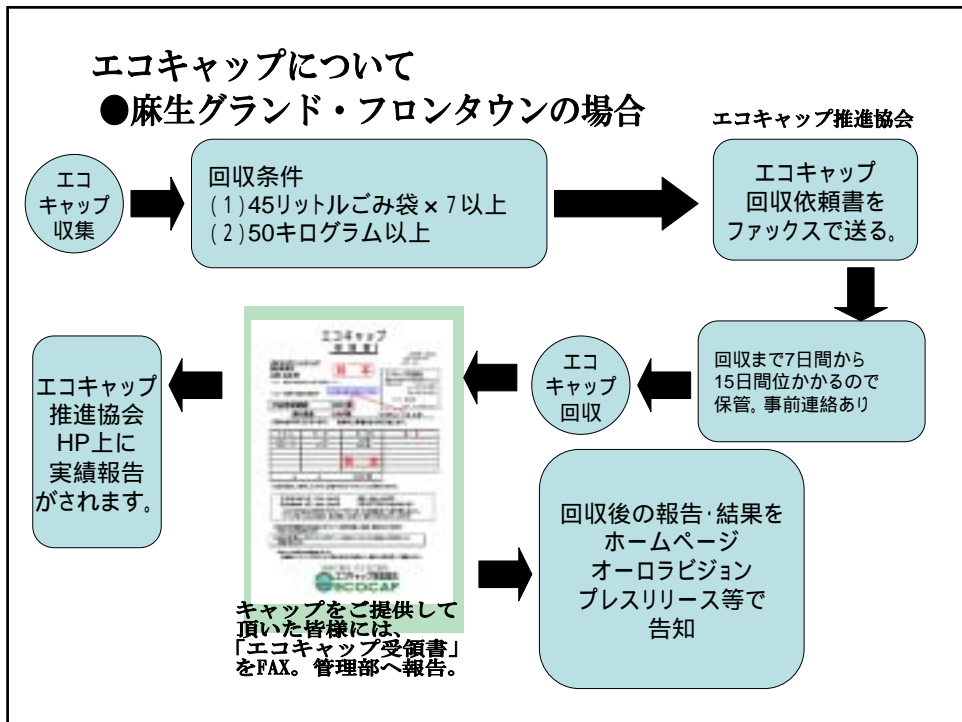
エコキャップの現状



※各廃棄物事業者が各事業所のゴミを分別し、処理しています。

## エコキャップについて

### ●麻生グランド・フロントاونの場合



### ●末長事業所・等々力陸上競技場の場合

